

技術情報シート

1. 技術の名称	炭化装置
2. 技術の内容	炭化装置
3. 技術の概要	<p>技術の目的・用途、技術の特長、実績、価格</p> <p>【技術の目的・用途】スクリーン炭化装置</p> <p>【技術の特長】1) 装置の始動と停止が容易</p> <p>2) コンベアによる掻き出し運転のため、炭化物が残留せず、停止後の燃料事故がおきない。</p> <p>3) 乾留ガスを炭化と乾燥の熱源とするので、省エネルギー</p> <p>4) 汚泥の炉内滞留時間を調整でき、安定した性状の汚泥炭化物を得られる。</p> <p>5) トラフを上下に配置することで、設置面積がコンパクトである。</p> <p>【代表的な形式・仕様】形式:スクリーン</p> <p style="padding-left: 40px;">処理能力:10-100Ton</p> <p style="padding-left: 40px;">原料:下水汚泥</p> <p style="padding-left: 40px;">炭化物性状:粒状</p> <p style="padding-left: 40px;">その他添付工程参照願います。</p> <p>【実績】鶴岡、双葉、論山市(韓国)</p> <p>【価格又はその問い合わせ先】</p> <p>下記7. 問合先窓口・担当者をご参照下さい。</p>
4. 技術の分類	
①用途分類	その他環境保護技術
②対象廃棄物	その他(下水汚泥)
③提供役務	機械・機器販売
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	中国、韓国
6. 検索キーワード	炭化、乾燥、Carbonizing、Dryer
7. 問合先窓口・担当者	<p>巴工業 株式会社</p> <p>海外営業部営業課 担当:新城 幸助 TEL:03-5435-6528</p> <p>E-mail:overseas@tomo-e.co.jp</p>